

看護職員の負担軽減および処遇改善に関する取り組み事項

当院では看護職員の負担の軽減および処遇の改善に質することを目的とする計画を策定し、これに基づき以下の取り組みを実地しております。

1. 看護職員の負担軽減及び処遇改善に資する体制

- (1) 看護職員の負担軽減及び処遇改善に関する責任者
看護部長 藤田 美香
- (2) 看護職員勤務状況の把握等
 - ・勤務時間 平均週 40 時間
 - ・勤怠管理システムを使用した勤怠管理（客観的事実の把握に努める）
 - ・夜勤に係る配慮
 - ・残業が発生しないような業務量の調整・連続回数は2回まで
- (3) 多職種からなる役割分担推進のための委員会又は会議（安全衛生委員会・医局会議等）
 - ・年4回（安全衛生委員会）各部署より1名、各病棟より1名の看護職員の参加
- (4) 看護職員の負担の軽減及び処遇の改善に資する計画
 - ・計画の策定 ・職員に対する計画の周知

2. 看護職員の負担軽減及び処遇改善に資する具体的な取組内容

- (1) 業務量の調整
 - ・時間外労働が発生しないような業務量調整
 - ・毎月の年次有給休暇取得率、時間外労働の算出を行いながら、負担割合把握し、年2回業務範囲の見直しを行っていく。
- (2) 妊娠・子育て中、介護中の看護職員に対する配慮
 - ・育児休業 ・介護休業 ・子の看護休暇 ・所定外労働制限
 - ・時間外労働の制限 ・深夜業の制限 ・育児短時間勤務 ・介護短時間勤務
 - ・パパ育休取得の推進

(3) 看護補助者の配置

- ・看護補助者への業務移管
- ・看護職員と看護補助者との業務範囲について見直しと業務量調整

(4) 看護職員と他職種との業務分担

- ・臨床検査技師による日勤帯での採血実施
- ・放射線検査等における送迎を軽減するため、ベッドサイドでの検査を継続しておこなう（医師の判断のもと）
- ・薬剤師による持参薬の管理、予定注射剤の準備 退院前薬剤指導

(5) 多様な勤務形態の導入

○希望にかなった勤務体制

- ・子育て中(就学前)の短時間勤務
- ・妊娠中の勤務場所、業務内容の考慮

○研修会、勉強会の実施時間

- ・研修会、職場での勉強会は勤務内での実施の推進

(6) 安定的な欠員補充と定着促進

- ・入職後のフォローを定期的に行う
- ・休憩時間、休憩エリアの環境整備、工夫を検討していく
- ・有給休暇取得ため協力し業務分担をする
- ・生産性の向上、現状の問題点の把握を行い、随時おこなっていく
- ・業務以外でのコミュニケーションの場を設ける

2025 年 4 月 1 日



医療法人 敬愛会
末広橋病院